



「ご転出・ご退職される教職員からのメッセージ!!」



小野寺 典祥 教頭先生 岩見沢東高校へ

東豊高校での勤務はわずか2年間でしたが、生徒及び保護者の皆さん、地域の方々、そして教職員の皆さんの温かいご支援・ご協力のおかげで、微力ながら何とかやってこられました。本当にありがとうございました。

生徒の皆さん、学校の勉強は面倒かもしれませんが、でも、人生の中でこれ程長く自分のために勉強できる時間は、学生でいられる間だけです。大事にしてください。頭の柔らかい今のうちに沢山吸収してください。

東豊高校に関わる全ての皆さんのご多幸と、東豊高校の発展を祈念しております。

良本 斉 先生 退職

このたび、38年間の教員生活を終え、定年退職することとなりました（なお、4月より私立高校で非常勤講師を勤めま

す）。東豊高校には12年間お世話になりました。力不足の自分でも、担任として卒業生を2回出すことができたのは、周りの人たちの助けがあったからだ、あらためてこの場を借りて感謝申し上げます。

自分が来た年には、各学年8間口で生徒は800人以上、教職員も60人以上はいたはずで、現在の東豊高校と比べると、まさに隔世の感を禁じ得ないものがあります。しかし、学校には不易の面、変わらないもの、変わってはいけないものがあるはずで、それを大事にしてほしいと願います。

先生方、そして生徒諸君もお元気で活躍ください。東豊高校の特色を発揮して、より良い学校になっていけることを祈念しています。頑張れ、東豊高校。

山崎 哲哉 先生 北海道上磯高等学校へ

迷惑をかけずに生きましょう。

大羅 信夫 先生 北海道札幌白陵高等学校へ

楽しい17年間、東豊高校に感謝申し上げます。ありがとうございました。東豊高校赴任から11年間連続の担任をさせていただきました。また、レスリング部の創部にあたり先生方には本当に感謝しかありません。レスリング部は、インターハイ個人16年連続出場、団体7回の上場、また全国選抜大会、国民スポーツ大会、ジュニアオリンピック予選、全国グレコ大会等たくさんの大会に出場し、良い成績を収めてきました。部員の頑張り、想像以上でした。部員より私が成長させていただきました。感謝・感謝からの涙・涙です。

私が携わった生徒・部員には、警察官、体育教師、自衛官、プロレスラー、力士、お笑い芸人、看護師、理学療法士、シンガーソングライター、調理人、建築関係など色々な分野で活躍している人がいます。本当に財産です。入学当初は、4D（でも、だって、どうせ、ダメ）の言葉しか言わなかった生徒・部員が、この東豊の3年間で自信を持って巣立っていく姿に本当に感動しました。まさに教師冥利に尽きます。17年間、今まで教職員の皆様、保護者の皆様、生徒諸君、地域の皆様、本当にありがとうございました。また、どこかでお会いしましょう。

新居 大輔 先生 北海道北広島高等学校へ

本校での勤務は、7年間という短い期間でしたが、私にとってとても大きな存在となる期間でした。この期間で知ったこと、感じたこと、考えたことなどは無数にありますが、特に書き残しておきたいことを記述します。

一つ目。自分のことをよく知って、謙虚に人生に向き合ってください。みんな勉強が苦手ですよね。苦手だからわからないから勉強するのは、最初からわかっているのなら勉強なんかしないでいいのです。スポーツなども同じです。うまくプレーできないから練習するのは、最初からできれば練習する必要なんてないのです。わからないから勉強する、できないから練習する。それを忘れないでください。

二つ目。皆さんオタクですよね。私もオタクです。オタクとは、好きなこと大切なことに一生懸命に打ち込める人のことですよね。好きなこと大切なことがあるというのは、本当に素晴らしいことです。全身全霊で打ち込めるものを持ったオタクになってください。

来年または再来年に Mt. FUJI 100（富士山周辺の山道など3日間かけて走る165kmのレース）を完走し、少しでも笠井先生に近づきます！

加納 悠太 先生 北海道大麻高等学校へ

東豊高校には7年間お世話になりました。赴任当初は学年8クラスもあり大きい学校だなと驚いたものです。ただ残念だったのは、これだけの人数がいるのに素晴らしい環境もあるのに部活に入る生徒が少ないことでした。そういった思いがあるので、生徒の皆さんにはぜひ部活動で得られるような「熱い」経験をいろいろな場面ですて欲しいと願っています。昨年夏の野球部の試合面白かったですよね？ ああいう経験をぜひ高校生活の中でたくさんして欲しいです。

次に行く大麻高校は私が卒業した学校でもあります。卒業して30年近くたった今でも高校時代のことは鮮明に思い出せますし、母校って素晴らしいと感じます。ですから皆さんにも、「母校愛」というものを心のどこかに持ちつつ大切な高校3年間を過ごして欲しいと思います。

本当に7年間お世話になりました、この場をお借りして感謝申し上げます。

市川 瑞葵 先生 北海道剣淵高等学校へ

東豊高校では4年間お世話になりました。生徒のみなさんとは教室、廊下、玄関…色んなところでお話しましたね。みなさんと過ごした日々は楽しくて、私の宝物です。これからの皆さんの東豊生活が素敵な時間になるよう願っています。これからの自分のために、勇気を持って進んでいってください。ありがとうございました。

今後については、新たな場所、新たな出会いが楽しみです。これからも色んなことにチャレンジしていきたいと思います！剣淵は絵本の里で有名なので、いっぱい絵本を読みたいと思います！

【市川先生提供 卒業式の一コマ】

【大澤先生提供 生徒会合宿の一コマ】



大澤 拓実 先生 北海道虻田高等学校へ

東豊高校では初担任・初卒業生など様々な経験をさせていただきました。たくさんの経験と思い出をありがとうございます。

僕は嫌いな言葉があります。「東豊クオリティ」「さすが東豊」という言葉です。これは皆さんが自分たちを卑下するときを使う言葉。僕の4年の東豊人生は、この反対証明をすることを一番の目標にしてきました。だから、授業やテストのレベルも妥協しないし、みんなの可能性を最大に信じていろいろなことをやっていました。今年一年はその証明ができたのかなと思っています。一番それを実感したのはやっぱり生徒議会。一年間全代表で会議を続けるなんてこと他の学校でやっていません。少なくとも僕は見たことない。みんなにできないことなんて絶対ない。これが僕の反対証明です。

僕はこの事実を突きつけて学校を去ります。数年後にはもっといろいろなことができるようになって信じています。そしてその自慢話をいつか僕に聞かせてください。楽しみにしています。

次の学校は全校生徒が50人くらいの小さな学校です。僕も自分の可能性を信じてチャレンジしていきます。

土坂 一 先生 退職

お世話になりました。どうぞお元気で！！

小山 晃一 事務長 北海道札幌稲雲高等学校へ

本校勤務の2年間、お世話になりました。

本校、事務室での勤務は、残業、残業、そして、週末出勤の毎日でしたので、本校の思い出は？と尋ねられたら、一番目は仕事、二番目も仕事、三番目も仕事かなという返答しかありませんが、…。勤務2年目、吹奏楽部の顧問に、入学式と卒業式の際の吹奏楽部の演奏に向けて、「演奏者の人数が足りないから、ちょっと手伝って」との依頼を受け、参加させてもらいましたが、それぞれの演奏に向けた、練習から本番までの数週間の期間は、生徒とのちょっとした会話や、音を合わせる楽しさを知る、貴重な時間となりました。仕事ばかりの2年間の中でも今後ないだろう、このような貴重な機会を吹奏楽部の顧問から与えてくれたこと、先述の記載を訂正し、これが一番の思い出だと、今は思っています。

この他に、田中文康先生が退職されます。長い間、本当にお疲れさまでした。